

授業科目 基礎作業学実習Ⅱ

【担当教員名】 榎本郁子	対象学年	1	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要及び学習目標】

概要：作業活動の治療的応用のための基礎的な知識と技術を実習体験を通して身につける。その上で治療的応用について分析・考察する。

学習目標：①作業の知識と技術を身につける
②治療的要素を分析・理解する
③治療的応用の可能性について理解する

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	オリエンテーション 木工芸	作業活動の内容・方法などの説明 基本的知識と技術を学ぶとともに、各々の作業分析を行う ※グループ分けして左記の作業活動を実施するため、順不同	講義 実習 グループ
2	〃		
3	陶芸		
4	〃		
5	織物		
6	〃		
7	〃		
	総括	実習のまとめ、発表、討議	発表、討議

【評価方法】

作品提出, レポート, 出席日数

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
参考書	作業・その治療的応用 プリント配布予定	日本作業療法士協会 編集	協同医書出版社	1985, ¥8,500(+税)